

令和5年1月29日

各位

社会福祉法人長淵福祉会  
理事長 小嶋誠治  
特別養護老人ホームカントリービラ青梅  
施設長 小嶋直之

カントリービラ青梅における新型コロナウイルス感染症施設内蔓延収束のお知らせ

謹啓

立春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

本年1月4日に発生いたしました新型コロナウイルス感染症の施設内蔓延は、1月29日をもちまして所定の療養期間、経過観察期間を経て収束を迎えましたことを皆様にご報告させていただきます。この間、西多摩保健所ほか諸機関のご指導・ご協力のもと、施設職員一丸となり感染拡大防止に努めて参りました。結果として感染は2階フロア4部屋10名様（うち入院7名様）、3階フロア9部屋28名様（うち入院11名様）、職員14名（介護職8名・看護職員4名・営繕2名）の感染者を生じることとなりました。施設を上げて感染防止に取り組みましたが、次々と広がる感染の前に無力感さえ感じてしまう日々でした。今回の感染は感染力がより強く比較的症状が長引く傾向にあり、お客様10名がいまだ入院先での療養中となっていられっしゃいます。またご入居中のお客様におかれましては大変ご不自由をおかけいたしましたこと、心よりお詫び申し上げます。併せてご家族様・ご親族様には大変ご心配をおかけいたしましたことお詫び申し上げますとともに引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染症は国内においては未だ完全に収束するには至っていないにも関わらず国としては対策を緩和する方向にあり、今後も施設内感染が生じるリスクは決して少なくはありません。今後も感染防止対策を通してクラスターの発生を防止し、発生してしまった際にも被害を最小限に抑えるための努力を行って参る所存です。皆様におかれましては引き続きご指導・ご鞭撻のほど宜しくようお願い申し上げます。

なお、一時中断させていただきました WEB面会につきましては1月30日より再開をさせていただきますので、ご活用くださいますようお願い申し上げます。

謹白